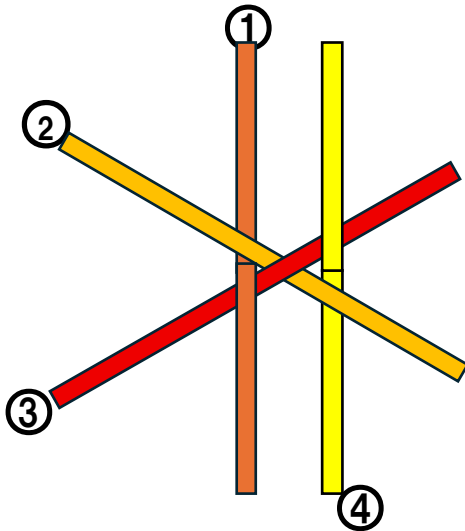


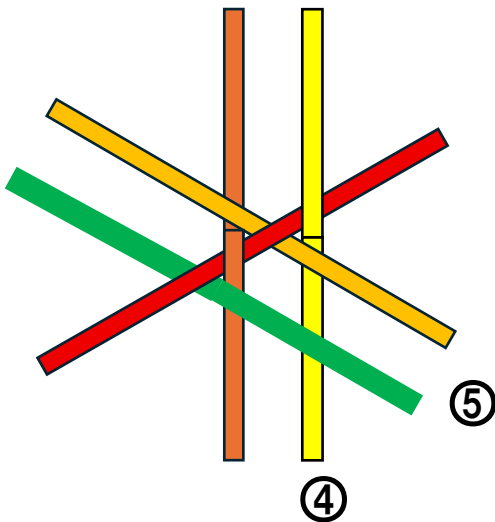
六目編み

竹を半時計方向に 60 度ずつずらし、前の竹の上に置く。他の竹とは交互に重ねる。

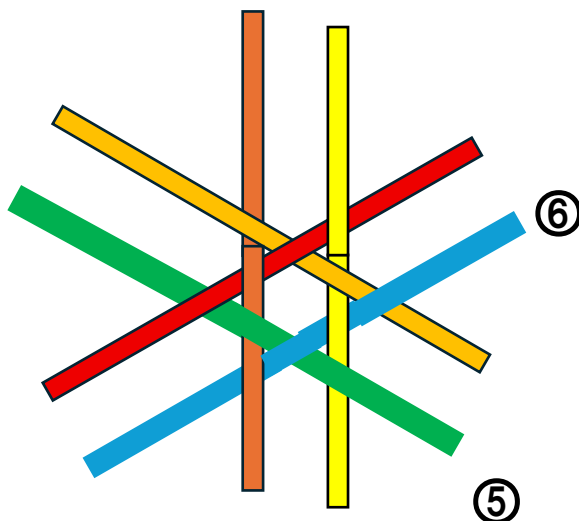
(5 本目はちょっと注意)



- ① の竹に対して
- ② の竹は半時計方向に 60 度ずらして①の上に
- ③ の竹も半時計方向に 60 度ずらして②の上、①の下
- ④ の竹は半時計方向に 60 度ずらすと、①と平行に、③の上、②の下へ

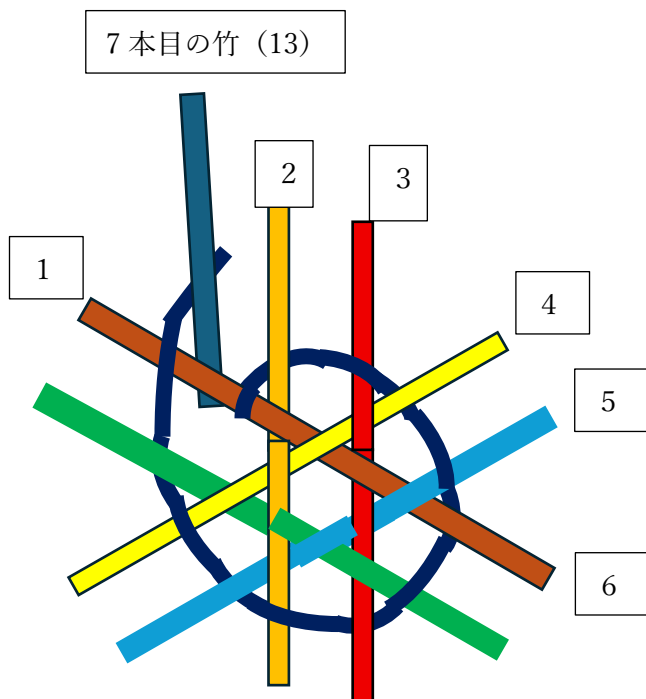


- ⑤ の竹は半時計方向に 60 度ずらすと②と平行に、④の上、③の下へ



- ⑥ の竹は半時計方向に 60 度ずらすと③と平行に、⑤の上にして、その後に上下が交互になるよう調整。
(④の下、②の上、①の下に。更に⑤も③の下にする。)

六角形の内側は 1 辺 15cm 程度に



帯の挿入

(六目編みと番号が変わります)
帯は1の上、2の下、3の上、4の下と単純に交互に入れて1周する。

7本目の竹の挿入

7本目の竹(番号だと13。1が13になると考えると14)は2周目の1とペアを作り、2と平行になる。

2周目の帯は1の上、7本目の下を通る。次に3は2と交差するので(3は2の上)、帯は3の上、2の下を通る。次に5は4と交差するので(5は4の上)、帯は5の上、4の下を通っていく。以後は同様に編み進める。

左方向に進む竹(3や5)は、いつも右方向へ進む竹(2や4)の上を通ることになる。

直径 6cm 程度、長さ 7m の竹を 4 分割して、幅を 4.5cm 程度にして使う。

7本目の竹の長さは半分の 3.5m 程度。

帯の竹はやや細い方が作業をしやすい。

竹蛇籠の内径は 45cm。長さは 3.5m (実際に編むのは 3 m ほど) にする。

これを 2 つ繋ぎ合わせて、長さ 5 m の竹蛇籠を作る。